

平成30年度
博士課程教育リーディングプログラム
グローバルな健康生命科学パイオニア養成プログラムH I G O
(H I G Oプログラム)

【学生募集要項】

グローバルな健康生命科学パイオニア養成プログラムH I G O (H I G Oプログラム)では、下記により平成30年度大学院入学者を対象としてコース生選抜を行います。プログラムの内容と説明会の案内については、項目8を参照ください。

1. 募集人員

8名(一定の基準を満たす場合は、募集人員を超えて奨励金を受給しないコース生を認めます)

2. 出願資格

平成30年度に以下のいずれかの専攻に入学した者

- ① 医学教育部修士課程医科学専攻
- ② 薬学教育部博士前期課程創薬・生命薬科学専攻
- ③ 医学教育部博士課程医学専攻
- ④ 薬学教育部博士課程医療薬学専攻

3. 出願手続

(1) 出願書類受理期間

平成30年4月4日(水)から4月11日(水) 17時(必着)

(2) 出願書類提出方法

出願書類一式は、学生所属の教務担当に持参または郵送(学内便可可)してください。

4. 出願書類等

提出書類等	摘 要
志 願 票	所定の様式に記入してください。
写真票・受験票・住所票 写 真 (1 枚)	縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向き、出願前3か月以内に撮影した写真を貼ってください。
志 望 理 由 書	所定の様式に記入してください。
指 導 教 員 の 同 意 書	A4サイズで様式は任意です。
受 験 票 返 送 用 封 筒	長形3号(23.5cm×12cm)の封筒にあて先を明記し、82円分の切手を貼ってください。または、学内使用の封筒でも結構です。
英語試験のスコア(該当者のみ)	医学教育部博士課程第3期入試による入学者で、入試出願時に英語試験スコア未提出の人は必ず提出してください。 この選抜試験では、入試時に受験したTOEFL-ITPスコアまたは入試出願時に提出された英語試験スコアを利用します。 また、この選抜試験の出願時に新たなスコアを提出することも可能です。※
奨 励 金 申 請 書	奨励金の受給を希望する者は必ず提出して下さい。

※英語試験のスコア: TOEFL-iBT、TOEFL-PBTまたはTOEFL-ITP、TOEICまたはTOEIC-IP、IELTSのいずれか(スコアは平成28年7月4日以降に受験したものに限り。また、TOEFL-ITP、TOEIC-IPについては、本学で実施したものに限り。)

5. 受験料

受験料は必要ありません。

6. 選抜方法

試験日：平成30年4月14日（土）（試験当日は9時40分までに集合願います。）

会場：医学部または薬学部の講義室を予定

（試験会場の詳細については、受験票送付時にお知らせします。）

試験科目等

（1）小論文 10時00分～11時30分

（2）面接 12時30分～（1人20分程度）

※（1）については机上には、受験票、筆記用具、消しゴム、時計以外は置かないようにして下さい。

7. 合格発表

平成30年4月26日（木）11時

合格者には合格通知書を送付します。また、医学教育部及び薬学教育部のウェブサイトにも掲示します。

8. プログラムの内容と説明会の開催について

グローバルな健康生命科学パイオニア養成プログラムHIGOの詳細については、ウェブサイト (<http://higoprogram.jp/>) をご覧ください。なお説明会を下記の要領で開催いたしますので御来聴ください。

（医学教育部）

開催日時：平成30年4月4日（水）、入部式・履修ガイダンス終了後

会場：（修士課程）医学教育図書棟4階ゼミ室、（博士課程）医学教育図書棟3階第2講義室

（薬学教育部）

開催日時：平成30年4月6日（金）、薬学教育部ガイダンス終了後

会場：薬学部講義棟第1講義室

9. 個人情報の取り扱いについて

- （1）出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「履修者選抜」「合格発表」「履修手続」等の業務及び本プログラムに関する業務を行うために利用します。
- （2）履修者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、選抜結果の集計・分析及び履修者選抜方法の調査・研究のために利用します。
- （3）上記（1）及び（2）の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取り扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。

10. 奨励金制度について（この制度は平成30年度で終了します）

本プログラムを履修する学生が、学業及び研究に専念するため、希望者に対して所定の選考を経た上で、奨励金（給付型）を支給する制度です。

奨励金の受給者はこの試験の結果によって選考されます。

奨励金の概要は次のとおりです。

（1）支給額（予定額）

修士課程・博士前期課程 月額 15万円

博士課程・博士後期課程 月額 15万円

(2) 受給資格・遵守事項

- ・奨励金の受給期間中は継続的に本プログラムに所属し、本プログラムにおける教育研究に参加すること
- ・他の機関から奨学金・フェローシップ等の援助を受けていないこと
- ★奨励金と重複して受給できない奨学金等
 - 日本学術振興会特別研究員（DC）、日本学生支援機構の奨学金
 - 外国人留学生：日本政府奨学金、母国の奨学金、日本学生支援機構学習奨励費
 - 大学独自の奨学金（授業料援助が目的のものを除く）等
- ・受給期間中は、原則としてアルバイトを行わないこと

(3) その他

奨励金は雑所得として課税（所得税及び住民税）の対象となります。

なお、奨励金を受給できない者については、TA等による経済的支援も予定しています。

1.1. 授業料免除制度（授業料の特別支援）について

本学では全学生を対象にした授業料免除制度（学力基準及び家計基準による免除制度）があります。

授業料免除を希望する者は、申請書類を取り寄せし、各期（前期分又は後期分）ごとの提出期限までに申請してください。（問い合わせ先：学生支援部 学務課学生支援チーム 経済支援担当 TEL 096-342-2126）

（授業料の特別支援）

1) 平成31年度から、各期ごとの授業料免除申請の結果で「半額免除」又は「不許可」となった者に対して、納付すべき授業料相当額を支援する制度を設けて支援を行います。（定員外のプログラム生は対象としません。）

※この制度の手続きについては、平成30年度中に公表します。

2) 平成31年度から、各期ごとの授業料免除申請の結果で「半額免除」又は「全額免除」となった者に対して、「HIGOプログラム大学院生研究員」として雇用をする制度を設けて支援を行います。

1.2. 注意事項

- ・出願書類を受理した後は、記載事項の変更はできません。
- ・出願書類は返却しません。
- ・出願書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、また履修決定後であっても履修の許可を取り消すことがあります。

【問い合わせ先】

〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1
熊本大学教育研究支援部生命科学系事務課
医学事務チーム教務担当
電話 096-373-5029 , FAX 096-373-5030
Eメール : iyg-igaku-3@jimu.kumamoto-u.ac.jp
受付時間：平日の午前9時～午後5時

〒862-0973 熊本市中央区大江本町5-1
熊本大学教育研究支援部生命科学系事務課
薬学事務チーム教務担当
電話 096-371-4635 , FAX 096-371-4639
Eメール : sky-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp
受付時間：平日の午前9時～午後5時